

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和5年度 要求額 (千円)	令和5年度 最終査定額 (千円)	頁
秘書部	秘書課	渉外関係一般事務	3,286	3,286	1
広報戦略部	広報課	広報活動事業	225,601	211,028	3
広報戦略部	広報課	ホームページによる広報活動事業	13,099	13,099	5
広報戦略部	広報戦略推進課	戦略的広報推進事業	21,537	21,537	7
広報戦略部	市政情報課	広聴活動事業	5,603	5,603	9
広報戦略部	市政情報課	情報公開事務	1,408	1,408	11
広報戦略部	市政情報課	情報提供事務	8,830	8,830	13
広報戦略部	市政情報課	個人情報保護事務	1,607	1,607	15
政策企画部	計画推進担当	基本計画等推進業務	8,006	8,006	17
政策企画部	広域連携担当	地方分権及び広域連携推進事務	48,896	48,896	19
政策企画部	広域連携担当	関西国際空港関連事業	120	120	21
政策企画部	民間活力導入担当	公民共創イニシアチブ推進事業	6,000	6,000	23
政策企画部	先進事業担当	都市OS活用事業	20,660	20,660	25
東京事務所		首都圏における堺の魅力発信事業	6,740	6,740	27

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他
一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	渉外関係一般事務	事業番号	001-001
担当部署名	市長公室	局	秘書
	部	秘書	課

I. 基本情報

事業の位置付け				
1	堺市基本計画 2025	有・無	戦略	
		無	取組の方向性	
	寄与する KPI	有・無	指標名	—
		無	現状値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	有・無	ゴール	—
		無	取組	—
寄与する KPI	有・無	指標名	—	
無	現状値	—	—	
2	関連計画			
3	事業開始年度	明治 22 年度	点検年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市表彰等規則、堺市表彰要綱、堺市有功章実施要綱		
事業の概要				
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	(堺市表彰式) 市民 (市長等表彰) 堺市の発展若しくは市民の福祉の向上に寄与し、又は市民の模範となり、その功績が顕著である個人又は団体 (新年互礼会) 各種団体の役員他 (約1,100名)		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	(堺市表彰式) 市政の発展に貢献いただいた市民の方々への表彰状の授与を通して、市民の市に対する愛着や誇りを高めシビックプライドの醸成に繋げる。 (市長等表彰) 本市の発展若しくは市民の福祉の向上に寄与し、又は市民の模範となり、その功績が顕著である個人又は団体を表彰することにより、地域振興に繋げる。 (新年互礼会) 行政、政財界等の関係者が一堂に会し、新年の賀詞交換を行う。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	(堺市表彰式) 毎年7月26日に市の施設において、市長表彰式を行う。 (市長等表彰) 市長表彰：堺市表彰等規則に基づき、庁内及び堺市自治連合協議会から被表彰候補者を募り、開庁記念日(7月26日)に表彰する。 国家栄典：地方自治の育成発展に貢献し功績顕著な方を、内閣府が所管する春秋叙勲(4月29日、11月3日)の候補者として上申する。 憲法記念日知事表彰：永年地方自治行政に従事し公共の福祉増進に功績顕著な方等を、大阪府が所管する憲法記念日知事表彰(5月3日)の候補者として上申する。 (新年互礼会) 毎年1月、仕事始めの日に、民間ホテル等において、新年の賀詞交換・交流・親睦を図る。		
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	(新年互礼会) 堺新年互礼会実行委員会		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検年度	
	(市長表彰) 被表彰者数	人	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
			目標値	260	270	280	300
			実績値	265	267	—	—
	達成率	102%	99%	—	—		
当該指標を選定した理由	市政に多大な貢献のあった市民を称え顕彰することにより、市民に対し市政へのさらなる参画と協力を促すことができるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	平成30年度実績を基準とし、表彰者数を増加させることを目標とする。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検年度	
	(市長表彰) 被推薦者数	人	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
			目標値	270	280	290	—
			実績値	269	281	—	—
	達成率	100%	100%	—	—		
当該指標を選定した理由	堺市表彰等規則に基づき、庁内及び堺市自治連合協議会から被表彰候補者を募り善行者表彰及び地域貢献者表彰の推薦者数を指標とすることで、市民参画・市民協働意識の向上につながるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	平成30年度実績を基準とし、推薦者数を増加させることを目標とする。						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	渉外関係一般事務	事業番号	001-001
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト						(単位：千円)
項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	決算	決算	決算	予算	予算要求	
事業費 (a)	3,789	1,319	1,844	3,372	3,286	
13 財源内訳						
国支出金						
府支出金						
市債						
その他 ()						
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源	3,789	1,319	1,844	3,372	3,286	

事業費の内訳									(単位：千円)		
主な項目	年度		事業費		うち一般財源	主な項目	年度		事業費		うち一般財源
	R4	予算	400	400			R4	予算	87	87	
謝礼金	R4	予算	400	400	通信運搬費	R4	予算	87	87		
	R5	予算	400	400		R5	予算	184	184		
その他報償費	R4	予算	253	253	手数料	R4	予算	162	162		
	R5	予算	415	415		R5	予算	0	0		
消耗品費	R4	予算	123	123	会場等借上料	R4	予算	954	954		
	R5	予算	88	88		R5	予算	730	730		
食糧費	R4	予算	2	2	内外情勢調査会負担金	R4	予算	212	212		
	R5	予算	1	1		R5	予算	212	212		
印刷製本費	R4	予算	179	179	新年互礼会開催負担金	R4	予算	1,000	1,000		
	R5	予算	256	256		R5	予算	1,000	1,000		

債務負担行為				(単位：千円)
15	期間	R ~ R	要求額	

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	<p>R4まで</p> <p>(堺市表彰式・市長等表彰) 堺市表彰式を堺市民芸術文化ホールで開催 (令和2,3年度の堺市表彰式は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止。表彰状・感謝状については、受賞される方へ個別に郵送。)</p> <p>(新年互礼会) 仕事始めの日に民間ホテル等で開催 (令和2,3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、例年のような多数の関係者が会場に参集する互礼会は中止し、堺市長・堺市議会議長・堺商工会議所会頭からの年頭あいさつをインターネットで配信。)</p>	
	R5	事業の継続実施
	R6以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>(堺市表彰式) 事業内容の見直しを予算要求額に反映させ、事業目的実現のため来賓や招待者を最小限にするなどの見直しを行い、必要最小限の予算要求とした。</p> <p>(市長等表彰) 表彰方法と必要経費の見直しを行い、必要最小限の予算要求とした。</p>
----	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	広報活動事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	市長公室	事業番号	001-002
	局長	広報戦略	広報

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(2) 市政への信頼獲得、ブランド力の向上に向けた戦略的広報の展開		
		有	取組の方向性	②広報さかいを堺の変化や魅力を市民により伝えられる媒体としてリニューアル					
		寄与するKPI	有・無	指標名	堺市公式LINEアカウント友だち登録数及びTwitterフォロワー数の合計値(人口比)				
	有	現状値	4.9(2020年度)		目標値	30.0%(2025年度)			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—				
		取組	—						
寄与するKPI		有・無	指標名	—					
無	現状値	—		目標値	—				
2	関連計画	堺市広報戦略							
3	事業開始年度	昭和 24 年度			点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令・条例等)								

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市が発信する情報を伝えたい方、知りたい方 (本市施策・事業の対象者)						
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民生活に関する情報を的確かつタイムリーに伝え、市民サービスの向上、市民の安全・安心に資する。 ・市政に関する情報を的確かつタイムリーに市民に発信することで、市政の見える化を推進するとともに、市民の市政への信頼・関心を高め、市政への参画、更には協働を促進する。 ・堺市の魅力やまちづくりを市内外に発信し、都市イメージの向上、堺への愛着の醸成を図り、集客交流の促進、人口誘導に寄与する。 						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>【広報さかい】</p> <p>月1回(毎月1日)発行。タブロイド版24ページ(うち区広報紙3ページ)として作成。 なお、視覚障害のある方向けに、点字版やデジ版の発行(毎月5日)も実施している。</p>						
9	主な支出先(委託・補助金・負担金等)	委託契約受注者						
10	公民連携・協働事業	【くらしのガイドブックの発行】2年に1回発行(民間事業者との共同発行)						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
	広報さかいを読んでいるか	%	100	100	100	100	
			95	95			
			95%	95%			
	当該指標を選定した理由	市民に身近に感じてもらう頼りにしてもらえる広報紙をめざすため					
	目標値の設定根拠・算出方法	市政モニターアンケート結果より					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標		
	広報さかいの読みやすさ		100	100	100		
			84	83			
			84%	83%			
	当該指標を選定した理由	「広報さかい」は読みやすく分かりやすく読み手に伝わる広報紙をめざすため					
	目標値の設定根拠・算出方法	市政モニターアンケート結果より					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	広報活動事業	事業番号	001-002
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	国支出金			962		
	府支出金					
	市債					
	その他 (広報さかい広告収入)	13,078	11,249	16,880	15,012	16,086
	受益者負担金(使用料、手数料等)				54	49
	一般財源	142,715	151,823	137,134	156,864	209,466

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度	事業費		主な項目	年度	事業費			
			事業費	うち一般財源			事業費	うち一般財源		
14	広報さかい発行・配布関係	R4	予算	160,732	145,720	消耗品費	R4	予算	1,465	1,465
		R5	予算	215,830	199,744		R5	予算	1,522	1,522
	使用料及び賃借料	R4	予算	3,899	3,899	通信運搬費	R4	予算	539	539
		R5	予算	3,937	3,888		R5	予算	539	539
	筆耕翻訳料	R4	予算	1,733	1,733	その他備品購入費	R4	予算	332	332
		R5	予算	1,733	1,733		R5	予算	250	250
	映像制作・発信委託料	R4	予算	1,300	1,300	物品等修繕料	R4	予算	165	165
		R5	予算	1,244	1,244		R5	予算	165	165
	くらしのガイドブック点字版・デジ版作成委託料	R4	予算	1,387	1,387	その他 (旅費等)	R4	予算	378	324
		R5	予算	0	0		R5	予算	381	381

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R5 ~ R6	要求額	11,000
----	----	---------	-----	--------

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R4まで	広報さかいリニューアル後の契約 (令和5年4月号まで) の中で、「読みやすさ」の更なる向上を図る。また引き続き、2次元コードを活用するなどして、ホームページと連携した発信を行う。
	R5	広報さかいリニューアルの効果測定や他市事例など市場調査を進め、運用やコストの観点から時代に合ったより良い広報紙のあり方を検討し、更なる改善に努める。
	R6以降	他市事例など市場調査を進め、運用やコストの観点から時代に合ったより良い広報紙のあり方を検討し、更なる改善に努める。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	堺市広報戦略に基づき、市政への信頼獲得やブランド力向上に向けた戦略的広報の展開を進め、堺の変化や魅力を市民により伝えられる媒体として「広報さかい」を発行するため、必要な経費を要求する。また「広報さかい」をより魅力的な広報媒体とすることで広告収入増を図り、制作コスト削減につなげる。
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	ホームページによる広報活動		事業番号	001-003
担当部署名	市長公室	局	広報戦略	部
			広報	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(2) 市政への信頼獲得、ブランド力の向上に向けた戦略的広報の展開	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①堺市ホームページを総合情報プラットフォームとしてリニューアル			
			有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	目標値	—	
		寄与するKPI	有・無	取組	—			
			有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画	堺市広報戦略				
3	事業開始年度	平成 9 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市が発信する情報を伝えたい方、知りたい方 (本市施策・事業の対象者)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活に関する情報を的確かつタイムリーに伝え、市民サービスの向上、市民の安全・安心に資する。 市政に関する情報を的確かつタイムリーに市民に発信することで、市政の見える化を推進するとともに、市民の市政への信頼・関心を高め、市政への参画、更には協働を促進する。 市の施策や堺市の魅力を市内外に発信し、都市イメージの向上、堺への愛着の醸成を図り、集客交流の促進、人口誘導に寄与する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	市ホームページにおいて、市政や暮らしに関する情報、災害時の緊急情報、市の魅力・観光情報、イベント情報などを発信するにあたり、即時的にページの作成・更新を行うことができるCMS (コンテンツマネジメントシステム) を年間を通じて安定的に運用する。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	CMS運用保守業務委託契約の受注者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
				令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和7年度
	市ホームページが「利用しやすい」と答えた人の割合	%	目標値	80	80	80		80
			実績値	69	72			
			達成率	86%	90%			
	当該指標を選定した理由	実際にホームページを利用した方の満足度を把握できる指標であるため						
	目標値の設定根拠・算出方法	市政モニターアンケートで堺市ホームページが「利用しやすい」「どちらかといえば利用しやすい」と答えた人の割合 (利用していない人を除く。)						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
				令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	市ホームページ全体のアクセス件数	件	目標値	45,000,000	77,000,000	55,000,000		
			実績値	76,814,230	49,000,000			
			達成率	171%	64%			
	当該指標を選定した理由	ホームページの利用状況が客観的に把握できる指標であるため						
	目標値の設定根拠・算出方法	アクセス解析ツールにより算出						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	ホームページによる広報活動	事業番号	001-003
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13	財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	14,666	13,347	29,411	29,632	13,099
	国支出金	19	21	20		
	府支出金					
	市債					
	その他 (関西国際空港支出金)	120	120	120		
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	14,527	13,206	29,271	29,632	13,099

事業費の内訳		(単位：千円)								
14	事業費内訳	主な項目				主な項目				
		年度	事業費	うち一般財源	年度	事業費	うち一般財源			
	CMS運用保守委託料	R4	予算	12,131	12,131	消耗品費	R4	予算	13	13
		R5	予算	12,126	12,126		R5	予算	13	13
	CMSバックアップデータ遠隔地保管業務委託料	R4	予算	300	300	研修会等参加負担金	R4	予算	80	80
		R5	予算	300	300		R5	予算	80	80
	ホームページシステムサーバプレイス関係費用	R4	予算	16,529	16,529		R4	予算		
		R5	予算	0	0		R5	予算		
	その他使用料及び賃借料	R4	予算	540	540		R4	予算		
		R5	予算	540	540		R5	予算		
	普通旅費	R4	予算	39	39		R4	予算		
		R5	予算	40	40		R5	予算		

債務負担行為		(単位：千円)	
15	期間	R ~ R	要求額

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
R4まで	令和2年度に策定した堺市広報戦略を踏まえ、市政に関する総合情報プラットフォームに位置付けたホームページを見やすく、使いやすく、情報を探しやすいページへと改善するため、令和3年度にトップページのデザイン等のリニューアルを行った。また、令和4年度は、耐用年数が満了になるホームページシステムのサーバをリプレイスする。
16 R5	広報誌やSNSとの連携を強化し、市の施策や市政に関わる情報をタイムリーにわかりやすく発信していく。リニューアルしたホームページの品質の維持と向上を図る。
R6以降	リニューアルしたホームページの品質の維持と向上を図りつつ、先進事例など市場調査を進め、ホームページ運用やコストの観点からよりよいシステムのあり方を検討し、さらなる改善に努める。

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	ホームページシステムの安定稼働及び性能向上を図ることで堺市ホームページの作成・更新及び公開が常時可能な環境を実現する。また堺市ホームページのコンテンツを格納して公開できるサーバを維持、管理して常時インターネットで閲覧できる環境を提供する。
------------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	戦略的広報推進事業		事業番号	001-004
担当部署名	市長公室	局	広報戦略	部
			広報戦略推進	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(2) 市政への信頼獲得、ブランド力の向上に向けた戦略的広報の展開	
		有	取組の方向性	③ステークホルダー対応、公民連携推進に向けたシティプロモーションの強化				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
		有	取組	—				
寄与するKPI	有・無	指標名	—					
無	現状値	—	目標値	—				

2	関連計画						
3	事業開始年度	平成 23 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市広報戦略					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、市外在住の方					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	効果的な広報活動の展開					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	各部局への聞き取り等を行い、市として優先的に発信していくテーマや重点的に広報に取り組む事業を設定し、各事業の効果的な広報に向けて、その計画から発信までを戦略的にサポートする。広報実施後は、データに基づく効果検証等を行い改善に繋げていく。また、Instagramや、堺名誉大使を務めていただいていたさいとう・たかを氏の作品を活用し、市の魅力を発信する。					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	「さいとう・たかを劇画の世界」堺実行委員会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 点検年度 令和7年度
	広報活動をサポートした各部局の事業の数値目標の達成件数	件	目標値	30	35	40	50
			実績値	30	35		
			達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		広報活動をサポートした事業の効果的な情報発信の成果として、各部局が戦略的広報実践マニュアルに基づき設定している数値目標の達成が一つの指標となるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		活動指標に掲げるサポート件数50件全ての数値目標を達成できるよう、段階的に成果を上げていく。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	各部局の事業にかかる広報活動のサポート件数	件	目標値	50	60	65	
			実績値	60	60		
			達成率	120%	100%		
当該指標を選定した理由		堺市広報戦略において、効果的な情報発信の取り組みとして、各部局の広報活動の支援を示しているため。					
目標値の設定根拠・算出方法		各部局へのヒアリングから、年間50件程度のサポートを想定。					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	戦略的広報推進事業	事業番号	001-004
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)			25,509	14,301	14,361	21,537	21,537
		国支出金					
		府支出金					
		市債					
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	25,509	14,301	14,361	21,537	21,537

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R	予				R	予		
広報戦略に基づく発信強化業務			R4	予算	2,469	2,469	その他	R4	予算	1,145	1,145
			R5	予算	2,069	2,069		R5	予算	1,168	1,168
写真等を活用した魅力発信事業			R4	予算	2,764	2,764		R4	予算		
			R5	予算	2,949	2,949		R5	予算		
さいとう・たかを作品を活用した魅力発信事業			R4	予算	12,110	12,110		R4	予算		
			R5	予算	12,300	12,300		R5	予算		
堺名誉大使・堺親善大使・堺親善アーティスト事業			R4	予算	2,199	2,199		R4	予算		
			R5	予算	2,201	2,201		R5	予算		
ハニワ部長活用事業			R4	予算	850	850		R4	予算		
			R5	予算	850	850		R5	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R4まで	各部局と連携し、効果的な広報活動に取り組む
	R5	各部局と連携し、効果的な広報活動に取り組む
	R6以降	各部局と連携し、効果的な広報活動に取り組む

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	「堺市広報戦略」に基づき、市内外に市の施策や魅力を効果的に発信。
----	---------	----------------------------------

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	広聴活動事業		事業番号	001-005
担当部署名	市長公室	局	広報戦略	部 市政情報 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画						
3	事業開始年度		昭和 38 年度		点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区、出先機関
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民ほか市政に関する意見を持つ者
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	広聴活動の充実により、市民ニーズを的確に把握し、市民の声を市政へ反映させ、市と市民との信頼関係を構築する。また、市民の市政参加を促し、協働社会の実現をめざす。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	市政への提案箱や陳情・要望書等により、寄せられた市民ニーズを「市民の声」共有システムにて、データベース化することにより把握する。また、市政モニター制度、パブリックコメント制度などで寄せられた意見についても関係所管課と情報共有し、迅速・丁寧な対応を行い、市政運営の参考に資する。 広聴業務にかかる職員（広報広聴委員、主任、副主任等）への研修を実施し、職員の対応力向上を行う。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	日本電気 (株)
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 点検年度 令和7年度
	堺市ホームページ「市民の声Q&A」に対する市の考え方に対する理解	%	目標値	80	90	90	90
			実績値	88	83		
			達成率	110%	92%		
	当該指標を選定した理由	市民の声に対する市の考え方を適切に市民へ情報発信できているか測定するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	各年市政モニターアンケートの設問において、「市の考え方について」よく理解できた、理解できたを合算。90%以上の方から理解を得ることを目標としている。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	広聴業務にかかる市職員への研修・周知	回	目標値	5	5	5	
			実績値	5	5		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	本市へ寄せられる市民等からの意見、提案、要望、苦情について、所管職員の適切な対応が行われるよう研修等を行っているため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	市職員への研修及び通知の延べ回数					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	広聴活動事業	事業番号	001-005
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)			6,457	3,162	3,414	5,604	5,603
		国支出金					
		府支出金					
		市債					
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	6,457	3,162	3,414	5,604	5,603

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R4	予算				R4	予算		
		旅費	R4	予算	65	65	研修会等参加費負担金	R4	予算	32	32
			R5	予算	64	64		R5	予算	32	32
		消耗品費	R4	予算	61	61		R4	予算		
			R5	予算	61	61		R5	予算		
		通信運搬費	R4	予算	12	12		R4	予算		
			R5	予算	12	12		R5	予算		
		委託料	R4	予算	5,403	5,403		R4	予算		
			R5	予算	5,403	5,403		R5	予算		
		建物借上料	R4	予算	31	31		R4	予算		
			R5	予算	31	31		R5	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R4まで	事業の継続実施
	R5	事業の継続実施
	R6以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	市民ニーズの把握及び迅速な市民対応を行うことや、職員の対応力向上を行うことを目的に、引き続き当該事業を実施。
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	情報公開事務			事業番号	001-006
担当部署名	市長公室	局	広報戦略	部	市政情報

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	—	—
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画					
3	事業開始年度	平成 3 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市情報公開条例				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区、出先機関
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	条例上「何人」にも公開請求権を保障している。
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市民の市政に対する理解と信頼を深め、市政への参加を推進するため、市の保有する公文書を、情報公開条例に基づき公開することにより、公正でより一層開かれた市政の進展を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	市の保有する公文書の閲覧及び写しの交付を行う。 情報公開審査会の運営を行う。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
11 諮問について、審査会が取り消しを求めた答申件数	件	目標値	1	0	0	0	
		実績値	0	0			
		達成率	200%	100%			
当該指標を選定した理由		情報公開の請求者への説明や各所管課の相談等に対応し、所管課において適正な情報公開を行うため。					
目標値の設定根拠・算出方法		市民等からの公開請求について、請求者や各所管課と諸調整を行い、条例に則した公文書の適正な公開を補助する。					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
12 情報公開審査会の開催数	回	目標値	12	12	12		
		実績値	7	9			
		達成率	58%	75%			
当該指標を選定した理由		情報公開に関する実施機関からの諮問を迅速かつ的確に審議を行うため。					
目標値の設定根拠・算出方法		諮問に対する審議を重ねる回数					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	情報公開事務	事業番号	001-006
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト											(単位：千円)		
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		
			決算		決算		決算		予算	予算要求			
		事業費 (a)	944		738		741		1,404		1,408		
		国支出金											
		府支出金											
		市債											
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
		一般財源	944		738		741		1,404		1,408		
事業費の内訳											(単位：千円)		
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			R4	予算				R4	予算				
				附属機関委員報酬	R4	予算	810	810	研修会等参加負担金	R4	予算	40	40
					R5	予算	810	810		R5	予算	40	40
				旅費	R4	予算	66	66		R4	予算		
					R5	予算	70	70		R5	予算		
				消耗品費	R4	予算	42	42		R4	予算		
					R5	予算	42	42		R5	予算		
				通信運搬費	R4	予算	8	8		R4	予算		
					R5	予算	8	8		R5	予算		
		筆耕翻訳料	R4	予算	438	438		R4	予算				
			R5	予算	438	438		R5	予算				
債務負担行為											(単位：千円)		
15	期間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	事業の継続実施
	R5	事業の継続実施
	R6以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	市民の市政に対する理解と信頼を深め、市政への参加を推進するため、市の保有する公文書を、情報公開条例に基づき公開することを目的に、引き続き当該事業を実施。
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	情報提供事務		事業番号	001-007
担当部署名	市長公室	局	広報戦略	部 市政情報 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画					
3	事業開始年度	平成 3 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市情報公開条例、堺市市政情報センター等規則				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市の保有する紙媒体での行政情報・行政資料・パンフレット等の閲覧や取得を希望する市民等 (市民であるかどうかを問わない)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市の情報を積極的に提供することにより、市民の市政に対する理解と信頼を深めるとともに、開かれた市政の推進を図ることを目的とする。 そのために、市民等が市政情報を容易に閲覧や取得できる環境を整備し、円滑な情報提供事務の推進をめざすものである。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	市の保有する紙媒体での行政情報を広く市民等に提供する。 【情報提供の方法】 市政情報センターでの配架、配布等
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	(株) アスウェル
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	/	実績	実績見込み	目標	目標
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	点検年度
				令和7年度			
				目標値	12,000	12,000	12,000
	実績値	12,619	13,000				
達成率	105%	108%					
当該指標を選定した理由		市政情報センターが市民に広く利用されているかを把握するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		年間開館日を240日、1日の利用者を50人と設定する。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	/	実績	実績見込み	目標	
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	
				令和7年度			
				目標値	242	243	243
	実績値	242	243				
達成率	100%	100%					
当該指標を選定した理由		市民に広く利用されるため、常に開館する必要があるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		開庁日は常に開館する。					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	情報提供事務	事業番号	001-007
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)			7,872	8,562	8,563	8,871	8,830
		国支出金					
		府支出金					
		市債					
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	7,872	8,562	8,563	8,871	8,830

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R4	予算				R4	予算		
		消耗品費	R4	予算	132	132		R4	予算		
			R5	予算	132	132		R5	予算		
		通信運搬費	R4	予算	91	91		R4	予算		
			R5	予算	91	91		R5	予算		
		委託料	R4	予算	8,400	8,400		R4	予算		
			R5	予算	8,369	8,369		R5	予算		
		機械・機器等借上料	R4	予算	248	248		R4	予算		
			R5	予算	238	238		R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R4 ~ R6	要求額	17,000
----	----	---------	-----	--------

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R4まで	事業の継続実施
	R5	事業の継続実施
	R6以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	市の情報を積極的に提供することにより、市民の市政に対する理解と信頼を深めるとともに、開かれた市政の推進を図ることを目的に、引き続き当該事業を実施。
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他
一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	個人情報保護事務	事業番号	001-008
担当部署名	市長公室	局	広報戦略
		部	市政情報
			課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画						
3	事業開始年度	平成 15 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	個人情報の保護に関する法律					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区、出先機関					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市が保有する公文書に記録されている自己情報の開示及び訂正等を求める者 市が事務の範囲内で取り扱う必要がある個人情報					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市が保有する個人情報の適切な取扱いを徹底するとともに、個人が、自己の情報に適切に関与し得るような措置を講ずることにより、市政の公正な運営と、個人の権利・利益の保護を図ること。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	市の保有する個人情報の閲覧及び写しの交付を行う。 市が取り扱う個人情報を保護する。(保有に関する制限、保有に関する制限、不適正な利用・取得の禁止 等) 個人情報審議会の運営を行う。					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 点検年度 令和7年度
	諮問について、審議会が取り消しを求めた答申件数	件	目標値	1	0	0	0
			実績値	0	0	—	
			達成率	200%	100%	—	
	当該指標を選定した理由	個人情報開示の請求者への説明や各所管課の相談等に対応し、所管課において適正な情報開示を行うため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	市民等からの開示請求について、請求者や各所管課と諸調整を行い、法に則した個人情報の適正な開示を補助する。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	個人情報保護審議会の開催数	回	目標値	12	12	12	
			実績値	9	12	—	
			達成率	75%	100%	—	
	当該指標を選定した理由	個人情報開示に関する実施機関からの諮問を迅速かつ的確に審議を行うため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	諮問に対しての審議を重ねる回数					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	個人情報保護事務	事業番号	001-008
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	1,059	1,010	1,134	1,569	1,607
13 財源内訳					
国支支出金					
府支支出金					
市債					
その他 ()					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	1,059	1,010	1,134	1,569	1,607

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R4	予算				R4	予算		
14	附属機関委員報酬	R4	予算	972	972	筆耕翻訳	R4	予算	438	438
		R5	予算	972	972		R5	予算	438	438
	謝礼金	R4	予算	22	22	その他使用料及び賃借料	R4	予算	0	0
		R5	予算	22	22		R5	予算	32	32
	旅費	R4	予算	17	17	研修会等参加負担金	R4	予算	64	64
		R5	予算	29	29		R5	予算	64	64
	消耗品費	R4	予算	44	44		R4	予算		
		R5	予算	38	38		R5	予算		
	通信運搬費	R4	予算	12	12		R4	予算		
		R5	予算	12	12		R5	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R4まで	事業の継続実施
	R5	各地方公共団体において定められている条例（堺市においては「堺市個人情報保護条例」）が、1つの法（個人情報の保護に関する法律）に基づく共通ルールに統合されることとなる。
	R6以降	「個人情報の保護に関する法律」に基づき事業を実施する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	各地方公共団体において定められている条例（堺市においては「堺市個人情報保護条例」）が、1つの法（個人情報の保護に関する法律）に基づく共通ルールに統合され、例規整備・法制度への対応の参考となるデータベースを閲覧するため、新たにライセンス料を必要とする。
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	基本計画等推進業務	事務事業分類	G 企画・計画策定・調査研究事業
担当部署名	市長公室	局	政策企画部
		部	計画推進担当
			課
		事業番号	001-015

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—	—	—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	目標	ゴール(7)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17
			有	取組	SDGs推進プラットフォームの構築		
		寄与するKPI	有・無	指標名	SDGsの意味及び重要性を理解し、取り組んでいると答えた企業の割合		
		有	現状値	【参考】全国:8.0%	目標値	13.0%(2023年)	
2	関連計画	堺市基本計画2025、堺市SDGs未来都市計画（2021～2023）、堺市まち・ひと・しごと創生総合戦略、堺市教育大綱					
3	事業開始年度	令和 3 年度	点検年度	令和 5 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	さまざまな企業、団体、教育機関等の幅広い主体 ※市内外を問わない
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	【計画推進等業務】 堺市基本計画2025や堺市SDGs未来都市計画（2021～2023）等の進捗を管理し、着実な推進を図ることで、将来にわたって持続可能な都市経営を進める。 【SDGs推進業務】 さかいSDGs推進プラットフォームへのさまざまな企業や団体、教育機関など幅広い主体の参画を促し、会員同士がつながりながらSDGsに取り組むことで、地域課題の解決や、SDGsのゴール達成に貢献する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	【計画推進等業務】 ・堺市基本計画2025、堺市まち・ひと・しごと創生総合戦略、堺市SDGs未来都市計画（2021～2023）、堺市教育大綱の進捗管理 ・市民意識調査によるKPI等のデータ把握 【SDGs推進業務】 ・さかいSDGs推進プラットフォーム会員同士のマッチング ・会員に対するSDGs勉強会、個別相談会等の実施 ・会員同士の交流会の実施
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	点検年度 令和5年度
11 さかいSDGs推進プラットフォームのプロジェクトチーム組成	事業	目標値	3	5	7	7
		実績値	3	4		
		達成率	100%	80%		
		当該指標を選定した理由	会員の主体的取組の一つとなるプロジェクトチームの促進により、同取組事例の会員間での広がりや、各企業等への周知等を図ることで、SDGsの意識醸成につなげられるため。			
目標値の設定根拠・算出方法	会員からの提案、メンバー募集、実施という年度を通じた事業成立となるため、2～3事業を想定。令和3年度は市主体の3事業の提案があるため、3事業で設定。次年度以降は2事業とし、目標年度の令和5年度までで累積7事業とした。					
12 活動指標(成果を上げるための手段) 企業等との関わりのある各種団体での会報誌等による案内、勉強会等の実施	回	実績	10	15	20	
		実績見込み	10	15		
		目標	100%	100%		
		当該指標を選定した理由	数多くの企業等との関わりある団体へのプラットフォームの案内依頼や、事務局による勉強会、交流会等の実施を行うことで、会員入会や会員間の情報共有を促進し、プロジェクトチーム等の事業実施につなげるため。			
目標値の設定根拠・算出方法	各種団体へのプラットフォームの案内依頼（10回）、勉強会等の実施（5回）					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	基本計画等推進業務	事業番号	001-015
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)			12,181	11,045	11,076	9,006	8,006
		国支出金			391	1,458	1,458
		府支出金					
		市債					
		その他 (ピンバッジ販売収入)			246	385	408
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	12,181	11,045	10,439	7,163	6,140

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R	予				R	予		
		プラットフォーム会員向け講演等専門家謝礼金	R4	予算	138	69	アップサイクル推進業務	R4	予算	770	385
			R5	予算	138	69		R5	予算	663	331
		プラットフォーム事務連絡用等通信運搬費	R4	予算	15	15	ARスタンプ運営業務	R4	予算	0	0
			R5	予算	15	15		R5	予算	400	200
		SDGsロゴタペストリー掲出 手数料	R4	予算	275	275	SDGs教育運営業務	R4	予算	0	0
			R5	予算	0	0		R5	予算	300	150
		堺市市民意識調査業務 委託料	R4	予算	5,000	5,000	講演等の会場借上料	R4	予算	0	0
			R5	予算	4,000	4,000		R5	予算	508	254
		プラットフォームホームページ運営業務	R4	予算	0	0	その他 (旅費、消耗品費など)	R4	予算	2,808	1,419
			R5	予算	800	597		R5	予算	1,182	524

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R4まで	<ul style="list-style-type: none"> 堺市基本計画2025等の進行管理 令和8年度以降を計画期間とする計画の検討 さかいSDGs推進プラットフォームの活性化
	R5	<ul style="list-style-type: none"> 堺市基本計画2025等の進行管理 令和8年度以降を計画期間とする計画の検討 さかいSDGs推進プラットフォームの活性化
	R6以降	<ul style="list-style-type: none"> 堺市基本計画2025等の進行管理 令和8年度以降を計画期間とする計画の検討 さかいSDGs推進プラットフォームの活性化

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>【計画推進等業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> 堺市基本計画2025、堺市SDGs未来都市計画（2021～2023）等の着実な推進のため、市民意識調査等の実施により、KPI等のデータ把握を行いながら各局のエビデンスに基づく政策立案を支援し、KPIの達成に向けた戦略的な取組の推進を図る。 <p>【SDGs推進業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> 堺市におけるSDGs推進の牽引・調整役として、令和3年5月26日にさかいSDGs推進プラットフォームを設立（事務局 堺市）。 プラットフォームでは、中小企業をはじめとする様々な企業や団体、教育機関など幅広い主体が参画し、会員同士がつながりながらSDGs推進に取り組み、地域課題の解決に向けた活動を実施する。 プラットフォーム設立以降、850を超える企業、団体、教育機関が参加しており、会員からはSDGsの取組に対して多くの相談が寄せられている。 令和5年度は、今まで交流のなかった業種、分野の会員同士をマッチングし、SDGsビジネスの創出を促すことで、会員の協働・協創によるSDGs推進を図る。
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地方分権及び広域連携推進事務			事業番号	001-017
担当部署名	市長公室	局	政策企画	部	広域連携担当

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画						
3	事業開始年度		平成 18 年度		点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	指定都市市長会、関西広域連合、全国市長会、近畿市長会、大阪府市長会等の各団体及び構成団体の地方自治体
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	国、地方自治体
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	分権型社会の実現による住民サービスの充実及び自治体連携による広域的行政課題の解決。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	指定都市市長会、関西広域連合、全国市長会、近畿市長会、大阪府市長会等に参画し、国政等の情報収集、国等への要望活動等を行う。 地方自治制度の課題、基礎自治体のあり方、広域自治体と基礎自治体との役割分担など、大都市制度についての課題整理・検討を行う。
9	主な支出先 (委託、補助金・負担金等)	指定都市市長会、関西広域連合、全国市長会、近畿市長会、大阪府市長会 等
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
11 さらなる地方分権の推進 共通する行政課題の解決		目標値					
		実績値					
		達成率					
当該指標を選定した理由		現在、各市町村においては様々な分野で行政課題が発生しており、それらの課題の解決のため、必要に応じて要望等を実施する必要があるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		関係団体等と連携し、要望活動を実施している。					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
12 国等への要望・提言	回		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
		目標値	-	-	-		
		実績値	46	24			
達成率		-	-				
当該指標を選定した理由		様々な行政課題の解決に向け、国や大阪府等に対し、時勢に合わせた活動を実施しているため。					
目標値の設定根拠・算出方法		実績値については要望や提言活動を行った回数。要望や提言については必要に応じて実施するものであることから、目標設定がなされないため、実績値のみ記入している。					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	地方分権及び広域連携推進事務	事業番号	001-017
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	47,257	44,915	44,340	48,311	48,896				
		国支出金									
		府支出金									
		市債									
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源	47,257	44,915	44,340	48,311	48,896				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		全国市長会分担金	R4	予算	2,028	2,028	関西広域連合負担金	R4	予算	40,085	40,085
			R5	予算	2,028	2,028		R5	予算	40,358	40,358
		近畿市長会分担金	R4	予算	416	416	副首都推進本部会議負担金	R4	予算	450	450
			R5	予算	416	416		R5	予算	450	450
		大阪府市長会分担金	R4	予算	815	815	大都市企画主管者会議負担金	R4	予算	30	30
			R5	予算	815	815		R5	予算	30	30
		全国青年市長会負担金	R4	予算	60	60	地方自治研究機構会費	R4	予算	135	135
			R5	予算	30	30		R5	予算	135	135
		指定都市市長会分担金	R4	予算	3,900	3,900	旅費	R4	予算	392	392
R5	予算		3,900	3,900	R5	予算		734	734		
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R ~ R		要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	<ul style="list-style-type: none"> ○国等への施策要望活動や意見交換の等の継続実施 ○新たな連携施策の検討
	R5	<ul style="list-style-type: none"> ○国等への施策要望活動や意見交換の等の継続実施 ○新たな連携施策の検討
	R6以降	<ul style="list-style-type: none"> ○国等への施策要望活動や意見交換の等の継続実施 ○新たな連携施策の検討

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>○新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、これまで実施していた会議や要望活動の手法について、WEB会議などのICT活用を継続しつつ、他自治体との共通行政課題の解決など広域連携を推進するもの。</p>
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	関西国際空港関連事業		事業番号	001-018
担当部署名	市長公室	局	政策企画	部
			広域連携担当	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画						
3	事業開始年度		昭和 59 年度		点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	泉州9市4町の自治体、大阪府など
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	関空利用者 (約226万人、R2年度)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	関空を核とした堺市、泉州、南大阪地域全体の活性化
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>■ 関空の国際ハブ空港としての機能強化</p> <p>○ 関連府・県、政令市、経済団体で構成する関西国際空港全体構想促進協議会 (以下、「促進協」という。) を通じて、関西国際空港全体構想の促進に向け、関係機関への要望活動、航空会社等への就航促進活動等を実施する。</p> <p>○ 関空の地元9市4町で構成する泉州市・町関西国際空港推進協議会 (以下、「関空協」という。) を通じて、関空の更なる発展、泉州の均衡ある地域振興及び良好な環境づくりを図るため、関連事業等についての意見交換や関係機関への要望等を行う。</p> <p>■ 関空を活かした地域活性化</p> <p>○ 関空協を通じて、関空の更なる発展、泉州の均衡ある地域振興及び良好な環境づくりを図るため、関連事業等についての意見交換や関係機関への要望等を行う。</p>
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	泉州市・町関西国際空港推進協議会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み	目標	目標
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	点検年度	
							令和7年度
11 国等への要望活動の実施 (関空協・促進協)	回	目標値	-	-	-	-	-
		実績値	4	4	-	-	
		達成率	-	-	-	-	
当該指標を選定した理由		関空の空港機能の更なる強化に向け、実施主体、関連団体である国や大阪府、運営会社である関西エアポートへの要望を実施する必要があるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		実績値については国等への要望活動の実施回数。要望については必要に応じて実施するものであることから、目標設定がなじまないため、実績値のみ記入している。					
12 活動指標(成果を上げるための手段)	回	目標値	-	-	-	-	-
		実績値	4	4	-	-	
		達成率	-	-	-	-	
当該指標を選定した理由		社会情勢をとりえ、実効性のある要請文となるよう、事前協議を行っている。					
目標値の設定根拠・算出方法		実績値については要望文、活動等の協議回数。要望を行う場合に事前協議を行うものであり、要望については必要に応じて実施するものであることから、目標設定がなじまないため、実績値のみ記入している。					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	関西国際空港関連事業	事業番号	001-018
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	120	120	120	120	120
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	120	120	120	120	120

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度	事業費		主な項目	年度	事業費	
		うち一般財源	うち一般財源			うち一般財源	うち一般財源
14 事業費内訳	R4	予算	120	泉州市・町関西国際空港推進協議会分担金	R4	予算	
	R5	予算	120		R5	予算	
	R4	予算			R4	予算	
	R5	予算			R5	予算	
	R4	予算			R4	予算	
	R5	予算			R5	予算	
	R4	予算			R4	予算	
	R5	予算			R5	予算	
	R4	予算			R4	予算	
	R5	予算			R5	予算	

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R4まで	○航空需要の回復や空港機能の維持・充実等について、促進協、関空協として要望活動等を実施。
	R5	○航空需要の回復状況を見据えつつ、万博に向けて関空におけるインバウンド受入環境整備等について促進協、関空協の要望活動等を実施。
	R6以降	○航空需要の回復状況を見据えつつ、関空における環境整備機能強化等について促進協、関空協の要望活動等を実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	本年10月から、入国者数の上限を撤廃などの水際対策の緩和がなされ、今後のインバウンド回復が期待される中、関空の成長目標として、2030年代前半を目途に年間発着回数30万回の実現をめざし、2025年の万博開催時に万全の受入体制を整えるため、必要な措置を関空協において国等に求める費用を計上したものを。
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他
一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	公民共創イニシアチブ推進事業	事業番号	001-025
担当部署名	市長公室	局	政策企画
		部	民間活力導入担当
			課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(1) 行政のデジタル化、スマートシティ推進による暮らしの質の向上	
		有	取組の方向性	②まちや暮らしにイノベーションを生み出すスマートシティの推進				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(7)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17	
		有	取組	さかい・コネクテッド・デスクの運用				
寄与するKPI	有・無	指標名	—					
	無	現状値	—	目標値	—			
2	関連計画							
3	事業開始年度		令和 3 年度	終了(予定)年度	令和 5 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	民間事業者 (企業、大学等、その他)、本市 ※市内外の民間事業者が対象で特定していない。
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	民間事業者と本市による公民連携の取組を一層推進し、地域活性化などを図ることを目的とする。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	本市が設定するテーマと合致する実証プロジェクトを公募し、採択を受けた民間事業者との間で、目的、内容、展開等を共有するため協定を締結し、本市は実施に要する費用の一部を負担する。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	民間事業者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 終了(予定)年度 令和5年度		
11	事業者選定庁内委員会で採択された事業数	件	目標値	3	2	2	/	
			実績値	3	0	2		
			達成率	100%	0%	100%		
	当該指標を選定した理由	採択事業数が、民間事業者との共創により地域の活性化を図る指標と考えられるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	1事業300万円を上限に事業内容に応じて個々の事業費を設定し、総事業費の範囲内で事業数を設定						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 終了(予定)年度 令和5年度		
12	事業完了後の実績報告書により、適切な事業の実施が確認できた事業数	件	目標値	3	2	2	/	
			実績値	2	0	2		
			達成率	67%	0%	100%		
	当該指標を選定した理由	適切な事業の実施が、民間事業者との共創により地域の活性化を図る指標と考えられるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	実績報告書により、適切な事業の実施が確認できた事業数を設定						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	公民共創イニシアチブ推進事業	事業番号	001-025
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	0	0	6,000	6,000	6,000
	国支出金			3,000	3,000	3,000
	府支出金					
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源			3,000	3,000	3,000

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R4	予算				R4	予算		
14 事 業 費 内 訳	実証プロジェクトに係る負担金	R4	予算	6,000	3,000		R4	予算		
		R5	予算	6,000	3,000		R5	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R5	予算				R5	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

R4まで		・行政課題の解決に資する、公民が連携した実証プロジェクトの実施
16 R5		・新たな実証プロジェクトの実施 ・実装に向けた実証プロジェクトの効果検証など。
R6以降		・実装に向けた実証プロジェクトの効果検証など。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	行政課題の解決に資する、公民が連携した実証プロジェクト（3か年を設定）に、初年度に要する経費を市が負担することで、民間事業者もイコールパートナーとして参画する動機づけとなり、効果的・効率的な実施が大いに期待できる。 ※ 限度額：最大300万円／1件（なお、市の負担金額は事業者選定後に精査）
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	新規・拡充
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	都市OS活用事業			事業番号	001-026
担当部署名	市長公室	局	政策企画部	部	先進事業担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(1) 行政のデジタル化、スマートシティ推進による暮らしの質の向上
		有	取組の方向性	②まちや暮らしにイノベーションを生み出すスマートシティの推進			
	寄与するKPI	有・無	指標名	行政手続きのオンライン化率			
		有	現状値	58.1(2019年度)	目標値	100%(2025年度)	
		有・無	ゴール	ゴール(住み続けられるまちづくりを)	ターゲット	11.3	
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有	取組	市民のQOLを高めるスマートシティの推進			
	寄与するKPI	有・無	指標名	-			
		無	現状値	-	目標値	-	
2	関連計画		・堺スマートシティ戦略 ・SENBOKU New Design				
3	事業開始年度		令和 4 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		堺市(大阪府、民間企業と連携)				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		堺市全域				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		<p>・これまでのICTを活用したまちづくりの多くは、データとサービスが1対1でのみ利用されるサイロ型のシステム構築であり、個別最適化による効果を発揮してきた。しかしながら、地域課題の複雑化や住民ニーズの多様化などに対応していくためには、1つの分野のデータを他の分野でも活用することで様々なサービスを産み出したり、複数分野のデータを組み合わせることで従来のサービスを深化させたりするなど、広く多様なデータを活用しながらデータの価値を十分に引き出すことで全体最適を目指す基盤：都市OSが必要とされている。</p> <p>・本市でも「堺スマートシティ戦略」の重点方針にデータ連携基盤（都市OS）の活用を掲げており、令和4年度予算において、大阪府が整備する広域都市OS「ORDEN」を活用した「Sakai-D」の実現に向け、大阪府と連携した基盤整備を進めてきた。</p> <p>・令和4年度末にORDENの基盤が整備され、「Sakai-D」ポータルサイトの基礎的な機能ができる見込み。令和5年度は府との調整状況を踏まえてポータルサイトを立ち上げ、今後は具体的な住民向けサービスを提供する段階に移行していく。</p> <p>・住民のウェルビーイングやQOLの向上に向け、行政情報やサービスを必要とする住民へアウトリーチなどを可能とする、都市OSを基盤とした行政サービスへの移行を進めていく。</p> <p>・なお大阪府はORDEN-IDやSakaiDの住民接点となるポータルについて、府独自のサービス提供に向けた検討を進めており、Sakai-Dポータルの提供についても、府の動きを踏まえて、最適なタイミングで提供できるよう調整していく。</p>				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<p>①都市OSの運用および行政サービスの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ORDEN基盤の運用 ・Sakai-Dポータルに展開する行政サービス等の整備 <p>※令和6年度にSakai-Dポータルに展開する子育てや地域情報に関する複数のサービス・情報配信や、個人認証・電子申請システム等を活用した行政サービスの整備を進める。</p> <p>②有識者、専門家によるフォロー制度の導入</p> <p>③その他旅費（アドバイザー旅費、職員旅費）</p>				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		補助金・負担金等				
10	公民連携・協働事業		公民連携事業				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
	サービス展開数(累計)	件	目標値	-	-	3	10	
			実績値	-	-			
			達成率	-	-			
	当該指標を選定した理由		ORDENが展開、活用された指標として市中のサービスが展開されたことが定量的にわかる指標として設定					
	目標値の設定根拠・算出方法		関係課及び大阪府、事業者等へのヒアリング					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
				令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	都市OSの行政サービスの提供(スケジュールに対する進捗) [%]	%	目標値	-	-	100		
			実績値	-	-			
			達成率	-	-			
	当該指標を選定した理由		ORDENのサービスを実施するために、進捗を指標として設定					
	目標値の設定根拠・算出方法		関係課及び大阪府、事業者等へのヒアリング					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	都市OS活用事業	事業番号	001-026
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)								
項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	決算	決算	決算	予算	予算要求					
事業費 (a)	0	0	0	20,660	20,660					
13 財源内訳										
国支出金				10,000	10,000					
府支出金										
市債										
その他 ()										
受益者負担金(使用料、手数料等)										
一般財源	0	0	0	10,660	10,660					
事業費の内訳		(単位：千円)								
事業費内訳	主な項目	年度		うち一般財源		主な項目	年度		うち一般財源	
		R	予	事業費	一般財源		R	予	事業費	一般財源
14	Sakai-Dポータルに展開する行政サービス等の整備設定等に要する経費	R4	予	20,000	10,000		R4	予		
		R5	予	20,000	10,000		R5	予		
	有識者、専門家によるフォロー制度の導入	R4	予	66	66		R4	予		
		R5	予	44	44		R5	予		
	その他旅費	R4	予				R4	予		
R5		予	22	22		R5	予			
債務負担行為		(単位：千円)								
15	期間	R ~ R		要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
R4まで	①都市OSの活用に向けたパイロットサービスの検討 上期 大阪府との協議、今年度整備範囲の整理、ORDEN整備の推進、Sakai-D活用方針の検討 下期 都市OS (パイロット版)、行政サービスの検討 ②有識者、専門家によるフォロー制度の導入 4月～6月 制度設計 7月～ 制度利用開始
16 R5	①・ORDEN基盤とポータルの運用に関する協議、および府と連携した実証プロジェクト 4月～ ORDENの新規機能の整備、活用に関する協議 10月以降 府内市町村への展開に関する取組 ・Sakai-Dポータルに展開する行政サービス等の整備に要する経費 4月～ 子育てや学校、地域、健康など複数サービス、個人認証・電子申請等を活用したSakai-Dポータルの機能拡充に向けた協議と仕様等の整理 ②有識者、専門家によるフォロー制度の導入 4月～ Sakai-Dポータルのユースケース創出にかかる助言
R6以降	Sakai-Dポータルに展開する子育てや地域情報に関する複数のサービス・情報配信や、個人認証・電子申請システム等を活用した行政サービスの整備。

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	<p>■事業内容の妥当性</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市OSの機能は広域で整備し、基礎的自治体がその機能を利用としながら、必要とするサービスを開発し運用するという役割分担をすることで費用負担の最適化が可能。基礎的自治体のサービスは、当該自治体が開発することが基本だが、府内での共同調達や他市のサービスをORDENを介して横展開を図ることで相互にメリットがある。 Sakai-Dポータルで展開するサービスについても、データ連携を前提として独自にシステムやアプリ等を開発することと比べて、ORDENの連携基盤を利用することで費用を低減することができる。 <p>■国の動向・他市事例</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル技術の活用により、地域の個性を活かしながら地方を活性化し、持続可能な経済社会を目指す「デジタル田園都市国家構想」のもと、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けて、「デジタル田園都市国家構想推進交付金」を交付し、自治体の取り組みを支援している。 国はデジタル田園都市の交付金において、都市OSを活用した事業をtype 2、type 3として予算を重点配分しており、全国で都市OSを活用した取組が進んでいる。 本市では令和3年度から地方創生推進交付金を獲得して中期的な取組を進めており、令和4年度も地方創生推進交付金の活用を含めて考えていく。 神戸市では、今年度スマートシティ推進会議を発足し、市民生活の質向上、新規産業創出、雇用創出による経済活性化のため都市OSの整備事業を実施 大阪府は、都市OSを「2025 大阪・関西万博の成功のための必須基盤」と位置づけ、全国で初めて広域での都市OSの構築をR4年度から構築。 大阪府はORDEN-IDやSakaiDの住民接点となるポータルについて、府独自のサービス提供に向けた検討を進めており、Sakai-Dポータルの提供についても、府の動きを踏まえて、最適なタイミングで提供できるよう調整していく。 前橋市は共通IDである「まえばしID」構想を立て、パーソナライズされたサービスを提供予定。
------------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計	要求区分	その他				
	事務事業分類	A 一般事務事業				
事務事業名	首都圏における堺の魅力発信事業	事業番号	001-023			
担当部署名	市長公室	局	東京事務所	部		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(4) 成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出	
		有	取組の方向性	①成長分野をはじめとする新事業の創出				
		寄与するKPI	有・無	指標名	イノベーション創出につながる事業数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(9)産業と技術革新の基盤をつくろう	ターゲット	9.2,9.5	
		有	取組	成長産業分野や生産性の向上など競争力を高める投資促進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	堺市イノベーション投資促進条例に基づく認定投資額			
有	現状値	74件(5年累計(2015~2019年度))	目標値	100件(2021~2025年度の累計)				
2	関連計画							
3	事業開始年度		平成 23 年度		点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市東京事務所
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	首都圏において、堺市に何らかのゆかりがある人や堺に関心を抱いている広範な人々。首都圏のスタートアップ等事業者。
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	他の地域にはない堺の良さや魅力を積極的に発信し、本市の知名度の向上やイメージアップに繋げる。交流した事業者の情報等を本庁へ情報提供することにより、事業誘致や企業誘致へ繋げる。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	首都圏における堺ゆかりの方たちのネットワークである「東京・さかい交流会」の会員ほか首都圏在住者に向け、メールマガジン、SNS等、さまざまな媒体を用いて、堺ならではの良さや魅力を発信するとともに、改めて堺に興味を抱いてもらうためのイベントを開催。 また、東京都が運営するスタートアップ支援施設や民間のコワーキングスペースを活用し、首都圏の事業者の事業内容のヒアリング、本庁への情報提供、マッチングを実施。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	首都圏における堺市の知名度向上					
	当該目標を設定した理由	知名度を向上させ、堺市に興味を持つ人が増えることで、ネットワークの拡大及び事業や企業の誘致につながるため。				
	目標に対する実績					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	
	企業との新規交流件数	社	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
			目標値	40	43	100
			実績値	43	100	
	達成率	108%	233%			
当該指標を選定した理由	多くの企業と交流を行うことで、本庁のビジネスマッチング、さらには企業誘致へとつながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	年間で1人当たり20社以上の新規交流を行う。					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	首都圏における界の魅力発信事業	事業番号	001-023
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)			2,999	2,318	1,141	6,962	6,740
		国支出金					
		府支出金					
		市債					
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	2,999	2,318	1,141	6,962	6,740

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R4	予算				R4	予算		
		謝礼金	R4	予算	550	550	手数料	R4	予算	94	94
			R5	予算	550	550		R5	予算	94	94
		普通旅費	R4	予算	532	532	イベント関連委託料	R4	予算	600	600
			R5	予算	532	532		R5	予算	600	600
		消耗品	R4	予算	310	310	建物借上料	R4	予算	2,896	2,896
			R5	予算	251	251		R5	予算	2,896	2,896
		印刷製本費	R4	予算	56	56	機械・機器等借上料	R4	予算	221	221
			R5	予算	78	78		R5	予算	221	221
		通信運搬費	R4	予算	853	853	その他	R4	予算	850	850
			R5	予算	778	778		R5	予算	740	740

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R4まで	<ul style="list-style-type: none"> ・コワーキングスペースやSNSを活用したさらなるネットワークの拡充 ・プロモーションイベントの開催
	R5	<ul style="list-style-type: none"> ・コワーキングスペースやSNSを活用したさらなるネットワークの拡充 ・プロモーションイベントの開催
	R6以降	<ul style="list-style-type: none"> ・コワーキングスペースやSNSを活用したさらなるネットワークの拡充 ・プロモーションイベントの開催

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>首都圏事業者や企業も含めた関係人口を増やしていくため、コワーキングスペースを活用する費用を要求。新たに地元企業や事業実施課等のイベント登壇を促し、首都圏事業者との交流促進を狙う。</p>
----	---------	--